

地学オリンピック支援委員会

第10回議事録

2016年1月18日
委員長 田中 義洋

期 日：2016年1月9日（土）12：30 - 15：00

場 所：学会センタービル会議室（NPO 法人地学オリンピック日本委員会事務局）

出席者：浅野、小泉、川勝、川村、田中、久田、平田、渡来
（出席者8名、委任状提出1名で委員会は成立）

議 題

1. 平成27年度の活動報告
2. 第8回日本地学オリンピック予選問題の評価
3. 第10回国際地学オリンピック日本大会（三重）の準備状況
4. 平成27年度の活動方針

詳 細

1. 平成27年度の活動報告

1) 第7回日本地学オリンピック予選問題の評価

本委員会ですとまとめた評価・要望書を地学オリンピック日本委員会の社員総会（5月）に提出。

2) 第9回国際地学オリンピックブラジル大会日本代表選手の通信研修指導

地学オリンピック日本委員会の依頼を受け、本委員会から3名の委員が協力。川村委員から以前の1名体制と比べて充実した研修が実施できていると報告があり、今後も協力していくことを確認。

3) 広報活動

地質情報展2015 ながのではチラシやパンフレットのみを設置。次回、ポスターを掲載してもらう場合、来場者に合わせた内容にすることを確認。川勝委員から地学オリンピック対象者である高校生が発表する「小さな科学者の集い」での広報がより効果的との指摘があり、ポスター掲載依頼は平田委員から行ってもらうこととなった。

4) 各委員が携わった地学オリンピック関連行事の報告

- ・国際地学オリンピック：ブラジルのミナスジェライス州ポソス・デ・カルダスで開催された大会について、地学オリンピック日本委員会発行のニューズレター「Chiorin!第14号」と「未来ガイド」をもとに渡来委員が報告。
- ・地学オリンピック講座：千葉サイエンススクールネットの主旨や千葉県立中央博物館での講習の概要などについて、浅野委員と小泉委員が報告。

2. 第8回日本地学オリンピック予選問題の評価

芝川委員による各設問と地学基礎の教科書との対応に関する詳細な分析資料をもとに、今後、メーリングリストで議論を行い、評価と要望をまとめることを確認。

3. 第10回国際地学オリンピック日本大会（三重）の準備状況報告

国際地学オリンピック日本大会の第4回運営委員会に同席。地学オリンピック日本委員会から本委員会の委員に対する大会運営への協力要請があり、受諾。その後、1/8時点の申し込みは計8ヶ国、6月にプレ会議を実施することなどの報告があった。具体的な協力内容が決まるのは4月以降とのこと。

4. 平成28年度の活動方針

予選問題の評価と日本代表選手の通信研修、地質学会関連のイベントでの広報に加え、地学オリンピック日本委員会の要請に応じて、支援を続けていく方針を確認。

以上